第2大中の湖地区 土地改良事業計画書

(県営かんがい排水事業)

滋賀県

第1章	目的	1	第6章	附
第2章	地域及び地積	1	第7章	工
第1節	地域	1		
第2節	地積	1	第8章	環
第3章	現況	2	第9章	換
第1節	気象及び海象	2		
第2節	土地状況	3	第10章	事
第3節	水利状況	5		
第4節	道路概況	10	第11章	効
第5節	地域農業の概況	11		
第6節	地域環境の概況	14	第12章	関
第4章	一般計画	15	第13章	現
第1節	事業計画の要旨	15		
第2節	営農計画及び土地利用計画	15		
第3節	用水計画	18		
第4節	排水計画	18		
第5節	道路計画······	22		
第6節	農用地造成計画	22		
第7節	洪水調節計画	22		
第8節	干拓計画	22		
第9節	農用地整備計画	22		
第10節	老朽ため池改修計画	22		
第5章	主要工事計画	23		
第1節	用水施設	23		
第2節	排水施設	23		
第3節	道路及び索道	24		
第4節	農用地造成	24		
第5節	洪水調節施設	24		
第6節	干拓施設	24		
第7節	農用地整備施設	24		
第8節	老朽ため池改修施設	24		

第6章	附帯工事計画	25
87章	工事着手及び完了の予定時期	25
第8章	環境との調和への配慮	25
99章	換地計画の概要	25
第10章	事業費の総額及び内訳	26
511章	効用	26
第12章	関連する事業	27
第13章	現況・計画図面	27

第1章 目的

本地区は滋賀県の琵琶湖東岸に位置し、近江八幡市、東近江市にまたがる県下最大の干拓地である。戦中戦後の食糧増産のため、国営琵琶湖干拓建設事業大中の湖地区 (S21~S42) により造成された本地区では、水稲を中心とした県内有数の大規模農業が行われており、また露地・施設栽培による園芸作物も盛んに取り組まれ、県内の野菜の主産地となっている。

干拓地である本地区の排水機能を担っている大幹線排水路は、造成以後、県営ため池等整備事業(S54~S60)により護岸の更新が行われている。その後、一部区間は国営施設応急対策事業(H27~H31)により改築されているが、本事業対象区間の水路は老朽化が著しく、矢板の損傷、漏水、吸出し、洗堀等が顕著に確認され、水管理や維持管理に多大な労力を費やしている。

このため、本事業において老朽化した排水路の更新整備を行うことで維持管理労力の低減と、農業生産性の向上を図ることにより、本地域の豊かで競争力ある農業の実現に資するものである。

第2章 地域及び地積

第1節 地域

(第1表)

事	業	名	地	域	
県営か	ゝんがい排力	水事業	滋賀県近江八幡市、	東近江市	

第2節 地積

(令和6年3月現在)

(第2表)

事 業 名	現況地目	田	畑	原野	山林	その他	計	備考
7 1	市町村名	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	mu ····································
県営かんがい排	水近江八幡市	568. 5	1.4	_	_	-	569. 9	土地原簿面積
事業	東近江市	356. 7	_	_	_	_	356. 7	
<u></u>	計	925. 2	1. 4	_	_	-	926. 6	

第3章 現況

第1節 気象及び海象

1 一般気象

(第3表-1)

観測所名	近江八幡観測所	かんがい期	非かんがい期	計または平均	備	考
観測期間	昭和54年~平成20年	4月 ~ 9月	10月 ~ 3月	日よたは十均	™ VĦ	₹7
平 均	気 温 (℃)	21.1 ℃	8.2 ℃	14.7 ℃	彦根地方気象台	
降水量	平 均 (mm)	978 mm	536 mm	1,514 mm		
件 小 里	基準年 (mm)	723 mm	570 mm	1,293 mm	平成12年	
降水日数	平 均(日)	65 日	64 日	129 日		
年/八日 数	基準年 (日)	48 日	68 日	116 日	平成12年	
根	雪 期 間			- 日間		
無	霜 期 間	4月5日 ~	- 11月20日	230 日間	彦根地方気象台	
			日1日十		彦根地方気象台	
最	多 風 向	NW	最大風速 (風向)	$23.9~\mathrm{m/s}$	最多風向発生時期	2月 ~ 11月
			77	(WNW)	最大風速発生年月日	昭和54年10月1日

2 特殊気象 (第3表-2)

観 測 所 名		第 1 位			第 2 位			第 3 位			第 4 位			第 5 位		
近江八幡観測所		и т п.			71 2 112			2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1			71 4 14.			ул 0 1 <u>г</u> .		備考
観測期間	数量	年月日	発生 確率	数量	年月日	発生	数量	年月日	発生	数量	年月日	発生 確率	数量	年月日	発生	V⊞ ² ⊃
昭和54年~平成20年	<i>x</i> ±	174 [確率	», <u>±</u>	174 [確率	* =	1 > 4 -	確率	<i>x</i> ±	1 24 1	確率	», <u>±</u>	121 1	確率	
最大日雨量(mm)	198	S34. 8.13	1/77	183	H 2. 9.15	1/42	170	Н 8. 8.28	1/25	160	Н 6. 9.16	1/17	155	S40. 5.26	1/14	
最大時間雨量(mm)	61	Н 2. 9.15	1/526	44	S62. 7.14	1/17	40	Н 9. 7. 9	1/9	38	H20. 7.18	1/6	37	S53. 7. 9 S56. 7. 3	1/5	昭和52年 ~平成20年
最大連続雨量(mm)	460	H36. 6.23 ∼ 6.30	1/108	417	H 2. 9.13 ~ 9.20	1/57	386	H 5. 6.29 ~ 7.15	1/37	317	S47. 7. 9 ~ 7.15	1/13	300	H18. 7.15 ~ 7.21	1/10	
最大連続干天日数 (日)	47	H 9. 9.27 ~11.12	1/75	44	S61. 1. 5 ~ 2.17	1/48	42	S59. 12. 19 ~S60. 1. 29	1/35	38	H10. 10. 28 ~12. 4	1/19	35	$ \begin{array}{r} $	1/12	

3 海 象 該当なし

第2節 土地状況

1 地形、土壌及び侵食の程度

(第4表-1-1)

事	地目			F	Н						畑 ・そ	の他				受益地模	票高(m)	
業名	傾 斜 区 分	1/1,000 未満	1/1,000 ~ 1/100	1/100 ~ 1/20	1/20 ~ 1/11.5	1/11.5	計	3° 未満	3° ∼ 8°	8° ~ 10°	$10^{\circ} \sim 15^{\circ}$ $10^{\circ} \sim 15^{\circ}$	8° ∼ 15°	15° ∼ 20°	20° 以上	計	最高	最低	備考
が県事い営	面積(ha)	925. 2	_	_	_	_	925. 2	1.4	-	_	_	-	_	-	1. 4	5. 0		
業排か 水ん	比率(%)	100	_	_	_	_	100	100	_	_	_	_	_	_	100	5.0	_	
合	面積(ha)	925. 2	_	-	_	_	925. 2	1.4	_	_	-	-	_	_	1.4			
計	比率(%)	100	_	ı	_	_	100	100	_	_		_	_	_	100			

(第4表-1-2)

	項目			土		統 ((区)	分	一 覧 表				ha)	
					壌		断	1	面			事業	名	
		色	腐植	礫層	酸化沈殿物	表土	土性下	三	泥 炭 層 黒 泥 層	堆積様式	母材	い県 排営 水か	計	備考
			// //	12/1/11	沈殿物				及びグライ層			事ん	P1	
土壌統 (区)	名					一層	二層	三層	入 0 7 7 1 7 日			業が		
灰褐色土壌	強粘土構造型	7. 5Y5/1 10Y5/1	<u>含む</u> なし	なし		CL	CL	LiC	なし			720. 5	720.5	G60
灰褐色土壌	壤土型	2. 5Y4/1 2. 5Y4. 5/1	<u>含む</u> 含む	なし		L	L	L	なし			206. 1	206. 1	G62
	⊒											926. 6	926. 6	

- 2 土地分類 該当なし
- 3 土地利用の状況

													(令和6年	3月現在)	(第	4表-3)
	土地利用別			耕	地				山	林						
事業名		水田	普通畑	牧草畑	果樹園	茶	園	その他の 樹園地	用材林	薪炭林	採 草 放牧地	原 野	その他	計	備	考
	市町村名	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)		(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)		
県営かんがい排水	近江八幡市	568. 5	1.4	_	_		-	_	-	_	_	-	_	569. 9		
事業	東近江市	356. 7	_	_	_		-	_	-	-	_	-	_	356. 7		
合	計	925. 2	1. 4	_	_		_	-	-	_	_	_	_	926. 6		

4 土地所有の状況 (令和6年3月現在) (第4表-4)

2 25 0//11	* ***					(()() 1 2 2 1
事業名	所有別区分	個 人 所 有	共有	法人有	県有	計	備考
	面 積 (ha)	588. 3	8. 5	10. 4	19. 4	626. 6	
	受益者数 (人)	363	17	7	1	388	
県営かんがい排水 事業	筆 数 (筆)	1,074	10	16	4	1, 104	
	権利関係	所有権	所有権	所有権	所有権		
	備考(関係戸数)	_	-	_	_		

第3節 水利状況

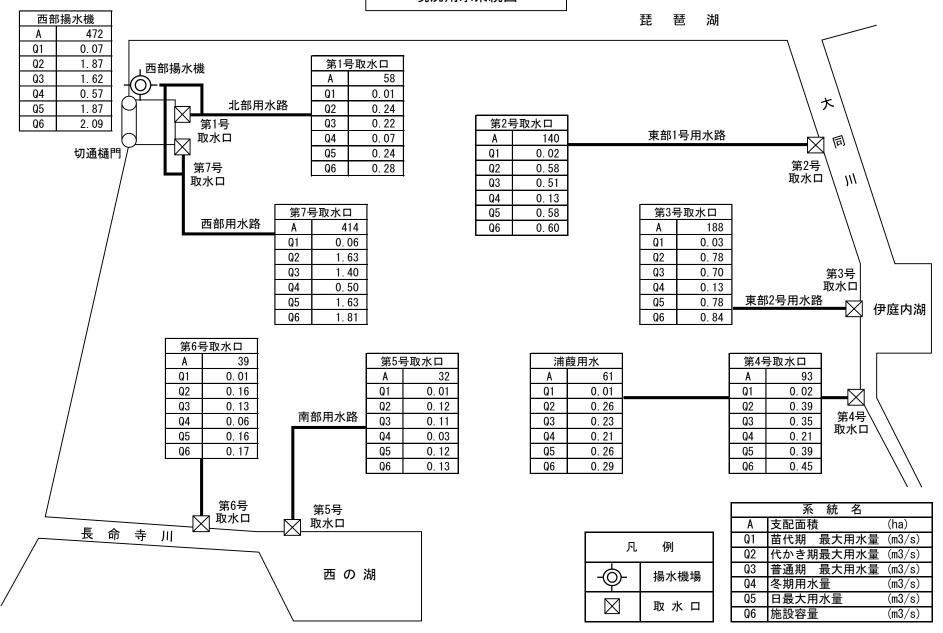
1 用水状況

本地区の用水は、琵琶湖・西の湖・伊庭内湖を水源とし、承水溝に設けられた取水樋門を通じて取水している。

(1) 用水系統

次頁参照

現況用水系統図



(2) 用水施設 該当なし

(3) 用水に関する被害状況 該当なし

(4) ため池決壊の場合の想定被害状況 該当なし

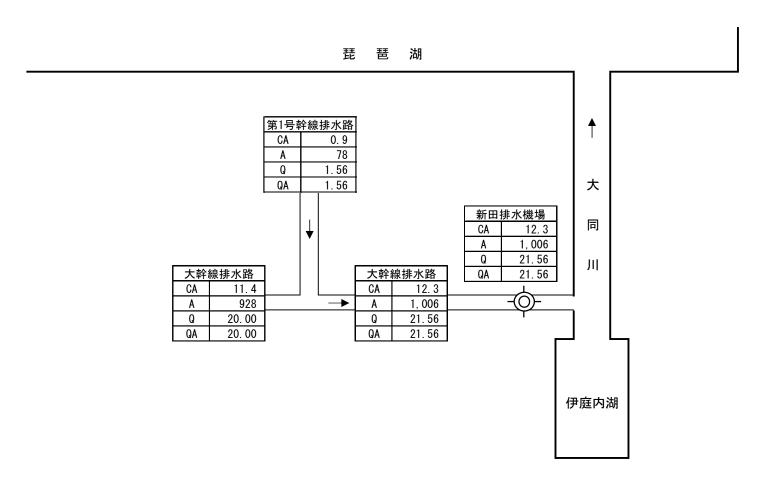
2 排水状況

大中の湖地区の排水系統は、まず干拓地内の農地から各々に接する支線排水路に排水し、支線排水路の排水は干拓地中央を縦断する大幹線排水路に集めたのち地 区の北端に位置する新田排水機場により東部承水溝に機械排水を行うものである。

(1) 排水系統

次頁参照

現況排水系統図



	名 称	
CA	流域面積	(km2)
Α	受益面積	(ha)
Q	計画排水量	(m3/s)
QA	施設容量	(m3/s)

(2) 排水施設 (ア) 排水方法一覧表

(第5表-4)

		_		項目		排	水	面	利	責		計	排水慣行	現況排水能力		0 1/2
事業名					100ł	na以上	100ha	a∼30ha	30ha	a未満		II.	191- /八 貝 1	グルクレジドノハ・日ビノブ	備	考
	施設名				箇所	ha	箇所	ha	箇所	ha	箇所	ha	(m3/s)	(m3/s)		
県	自然	排	水	路							1	-				
営	日然	水		門								-				
車ム		排	水	機								-				
事ん業が	機械	水門	及び排	水機								-				
γ,		排水	路及び	排水機	1	1, 232	-	-	1	-	1	1, 232	21. 56	21. 56		
排水		計	ŀ		1	1, 232	_	-	_	_	1	1, 232	21. 56	21.56		

(イ) 改修を要する施設一覧表

(第5表-5)

事業名	施設名			項目	施設名 又は 箇所数	受益面積 (ha)	構造	規 模	新設年 又は 更新年	改修を必要 とする理由	備	考
県	自然	排	水	路								
営	日然	水		門								
車ム		排	水	機								
事ん業が	機械	水門	及び排	水機								
114 1		排水	路及び	排水機	大幹線排水路	926.6	矢板護岸	1.9km	昭和60年	矢板の老朽化		
排水		計	-		_	-						

(3) 排水に関する被害状況

(第5表-6)

	項目	排水	R/S	企 水量		湛水	状 況			戟	湿 状 況()	ha)		平均減	産量	
事業名		面積	l _z	F小里 (mm)	湛水深	湛水時間	湛水面積	湛水量		1	畑	そ(の他	作物名	減産量	備考
	系統名	(ha)		(IIIII)	(cm)	(hr)	(ha)	(千m³)	乾	湿	乾湿	乾	湿	1F107-13	(t)	
県営かんが	大 幹 線 排	1, 232	平均	114	50	71	334. 3	371	925. 2		1.4			水稲 大豆 トマト キャベツ	208. 1 7. 5 10. 1 12. 7	
が い 排 水	水路		基準年	196	89	96	501.5	630						カブ 飼料稲 ソルガム	10. 4 4. 6 40. 9	
事業	計														294. 9	

3 河川状況

(1) 河川状況

本地域の北側に、大同川が流下し琵琶湖に注いでいる。

(第5表-7)

項目河川名	流路状況	勾 配	断面	計画洪水量 (m ³ /s)	既往最大洪水量 (m³/s)	備	考
大同川	堤防	1/11, 100	河幅 130m	390. 0	-		

(2) 洪水に関する被害状況 該当なし

第4節 道路概況

1 道路概況

本地区の道路は、地区の中央部を県道511号が南北方向に横断している。

2 主要道路一覧表 該当なし

第5節 地域農業の概況

1 産業別就業人口

項目	総	農	林	漁	鉱	建	製	水熱電	通運	小卸	金	不	サ	公	そ	備
						設	造	道供 ガ	信	売売	融 保 険	動 産	ビス		Ø	
	数	業	業	業	業	業	業	業給ス	業輸	業業	業	業	業	務	他	考
市町村名	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	
近江八幡市	39, 734	1, 227	6	98	2	2, 187	10, 979	167	2, 203	5, 916	695	426	13, 259	1,063	1,506	
東近江市	54, 938	2,087	38	9	19	3, 225	18, 735	163	3, 300	6, 755	787	528	16, 345	1,430	1,517	
計	94, 672	3, 314	44	107	21	5, 412	29, 714	330	5, 503	12,671	1, 482	954	29, 604	2, 493	3, 023	
比 率 (%)	100	4	0	0	0	6	31	0	6	13	2	1	31	3	3	

資料:令和2年国勢調査

2 経営耕地広狭別農業経営体数及び耕地の分散状況

(第7表-2)

(第7表-1)

区 分	-++-				វា	経営耕:	地広狭	別農業	経営体	×数(約	経営体))				1経営	対体当力	こり平	均農用	地面積	(ha)	耕均 分散		
市町村名	(経営体) 農業経営体数	0.3 ha 未満	0.3 ~ 0.5 ha	0. 5 ~ 1. 0 ha	1. 0 ~ 1. 5 ha	1. 5 ~ 2. 0 ha	2. 0 ~ 3. 0 ha	3. 0 ~ 5. 0 ha	5. 0 ~ 10. 0 ha	10. 0 ~ 20. 0 ha	20. 0 ~ 30. 0 ha	30. 0 ~ 50. 0 ha	~	100. 0 ~ 150. 0 ha	150.0 ha 以上	田	畑	樹園地	小計	草地	計	団地数一戸当たり	面積地 当たり (ha)	備考
\ \													_										()	
近江八幡市	984	20	85	230	181	108	92	95	92	42	19	10	8	1	1	4. 0	0.1	0.0	4. 1	_	4. 1	_	_	
東近江市	2, 319	57	252	585	430	268	268	161	135	91	37	27	6	1	1	3. 3	0.1	0.0	3. 4	-	3. 4	-	-	
計	3, 303	77	337	815	611	376	360	256	227	133	56	37	14	2	2	7. 3	0.2	0.0	7. 5	_	7. 5	-	-	
比率(%)	100	2	10	26	18	11	11	8	7	4	2	1	0	0	0	97	3	0	100	_	100	-	-	

資料:2020年農林業センサス

3 主要家畜頭数

(第7表-3)

	1-7/3/								(第7表-3)
項目					主要	家 畜			
	乳月	1 牛		月 牛	月	豕	採り	卵 鶏	備考
市町村名	数量	経営体数		経営体数		経営体数	数量	経営体数	VHI ~~
111111111111111111111111111111111111111	(頭)	(経営体)	(頭)	(経営体)	(頭)	(経営体)	(100羽)	(経営体)	
近江八幡市	415	5	X	32	X	X	1, 124	5	「x」は秘密保護上統計数値を公表しないもの
東近江市	509	12	2, 031	18	X	X	578	4	
計	924	17	X	50	X	X	1, 702	9	
100経営体当たり数量(頭・100羽)		28		_		_		52	
飼養経営体数 割合(%)		1		2		-		0	

資料:2020年農林業センサス

4 主要作物作付状況 (第7表-4)

考

資料:令和5年作物統計

5 農業の動向

(第7表-5)

項目	農業	経営体		土	地		主要	作物		大	家 畜		地域	備 考
区分		В	Α		В	Α	作物名	В	Α	家畜名	В	Α	指定等	
	農業 経営体数	77	56	耕地	102	99	水稲	96	94	乳用牛	_	_	農業振興地域 〈旧近江八幡市〉 指定 S47.3 許可 S47.8	A: 令和2年 (農林業センサス) B: 平成27年
変化の状況	個人 経営体数	76	54	田	102	99	大 豆	138	143	肉用牛	-	_	〈旧安土町〉 指定 S47.3 許可 S48.3 〈旧能登川町〉	(農林業センサス) C:平成22年
(C年を100	団体経営体 (法人)数	239	371	畑	109	87	小麦	109	110	豚	-	_	指定 S47.3 許可 S48.3 野菜指定	(農林業センサス)
とする指数)	団体経営体 (非法人)数	57	18	樹園地	109	93				採卵鶏	87	92	〈近江八幡市、 東近江市〉 (秋冬はくさい) 指定 S45.10	
													(冬キャベツ) 指定 S53.6	
変化の理由	後継者不足やより農業経営する一方、担により団体経は増加。	体数が 引い手の	減少 育成	農地転用等に積の減。	よる耕	地面	転作率の増加表、大豆の作大。			統計データに がないものか 困難。				

資料: 2020, 2015, 2010年 農林業センサス、作物統計

「-」…統計数値の非公表等で、変化の状況把握ができないもの

第6節 地域環境の概況

1 自然環境

本地域は、滋賀県の琵琶湖東岸に位置し、近江八幡市、東近江市にまたがる面積約1,150haに及ぶ干拓地であり、琵琶湖、大同川、伊庭内湖、西の湖等に囲まれた県下最大の農業地帯であり、日本最大の湖である琵琶湖、干拓事業等により整備された広大な田園、干拓地造成に伴う残存内湖(西の湖及び伊庭内湖)及びそこに広がるヨシ群落、それらの背後に位置する緑豊かな山地など、自然環境が豊富な地域である。

2 社会環境・地域指定

地域指定

田園環境整備マスタープラン:環境配慮区域

野菜指定: 秋冬はくさい(S45.10)、冬キャベツ(S53.6)

3 生活環境

該当なし

第4章 一般計画

第1節 事業計画の要旨

1 要 旨

本事業は、滋賀県近江八幡市及び東近江市にまたがる国営干拓により造成された水田農業地域に対して、その排水機能を担っている大幹線排水路の改修を行うことにより、排水機能の回復を行うとともに、集中豪雨等による災害の未然防止を図り、農村地域の防災力の向上を図る。

2 事業別面積 (第8表)

事業名		県'	営かんか	い排水	事業																
土地利用区分	水	普	牧	果	道	小	水	普	牧	果	道	小	лk	普	牧	果	道	小	寻上		
		通	草	樹	水 路			通	草	樹	水路		小田	通	草	樹	水路		計	備	考
	田	畑	畑	園	等	計	田	畑	畑	園	等	計	田	畑	畑	園	等	計			
事業目的	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)		
排水改良	925. 2	1.4	-	-	-	926.6						-						-	926. 6		
計	925. 2	1.4	_	-	_	926.6	-	-	_	_	-	_	_	-	_	_	-	_	926. 6		

第2節 営農計画及び土地利用計画

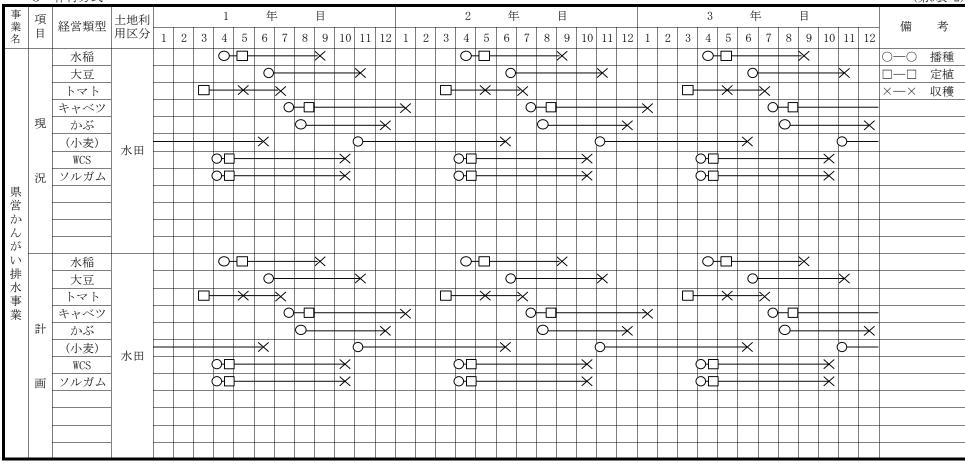
1 営農計画の概要

本地区の営農計画は、水稲を基幹として小麦、野菜等を組み合わせた多様な農作物の生産を推進し、農業経営の安定を図る。

2 土地利用区分 (第9表-1)

	土地利用		普通畑	牧草畑	果樹園	茶 園	その他	小 計	原 野	山林	その他	計		
事 業 名	区分												備	考
	区分	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)		
県営かんがい排	現 況	925. 2	1.4	_	_	_	_	926. 6	-	_	_	926.6		
水事業	計 画	925. 2	1. 4	1	1	-	_	926. 6	-	_	_	926.6		
計	現況	925. 2	1.4	1	1	-	_	926. 6	-	_	-	926. 6		
БI	計画	925. 2	1.4	-	_	_	_	926. 6	_	_	_	926.6		

3 作付方式 (第9表-2)



4 生産計画

(第9表-3)

																	(男9衣-3)
事		頁 目		作作	付面積(ha)	作付率	₹ (%)	単位面積	当たり収量	赴(kg/10a)	生	産量	(t)	同左生産量増		
業 名	地目	名	作物名	現況	計画	増源	現 況	計画	現況	計画	増 減	現況	計 画	増 減	面積増減	単位面積当たり 収量増加	備考
			水稲	622. 4	622.4	_	69.5	69. 5	530	530	-	3, 298. 7	3, 298. 7	_	_	_	
			大豆	120.0	120.0	_	13.4	13. 4	141	141	-	169. 2	169. 2	_	_	_	
			トマト	12.5	12.5	_	1.4	1.4	5,044	5,044	-	630.5	630.5	_	_	_	
			キャベツ	18.8	18.8	_	2. 1	2. 1	3,714	3,714	-	698.2	698.2	_	_	_	
		表作	かぶ	14. 3	14. 3	_	1.6	1.6	2, 913	2,913	-	416.6	416.6	_	_	_	
			稲発酵粗飼料用稲	6.3	6.3	_	0.7	0.7	1,600	1,600	-	100.8	100.8	_	_	_	
	水		ソルガム	21.5	21.5	_	2.4	2.4	4, 130	4, 130	-	888.0	888.0	_	_	_	
	田		調整水田等	29. 6	29.6	_	3.3	3. 3	-		_		_	_	_	_	
県営			小 計	845. 4	845. 4	-	94. 4	94. 4									
宮か			小麦	198.8	198.8	_	22.2	22. 2	356	356		707.7	707.7	-	_		
ん																	
が		裏作															
₩,																	
排水			小 計	198.8	198.8	_	22.2	22. 2									
事	****	計		1,044.2	1,044.2	_	116. 6	116.6									
業			トマト	0.4	0.4	_	27.0	27.0	5,044	5,044	-	20.2	20.2	_	_	_	
		春夏作	キャベツ	0.6	0.6	_	41.9	41. 9	3,714	3,714		22.3	22.3	-	_		
	普	H*XII	かぶ	0.4	0.4	_	31. 1	31. 1	2, 913	2, 913	_	11.7	11.7	_	_	-	
	通		小 計	1.4	1.4	-	100.0	100.0									
	畑																
	1	秋冬作								_	_						
			小 計														
		計		1.4	1.4	-	100.0	100.0									
	合	計		1, 045. 6	1, 045. 6	-	116.6	116.6									
																- / 1. アイま). 1. ユーロレ	

※作付面積は本地面積

5 労働改善計画 該当なし

6 級地別土地利用区分 該当なし

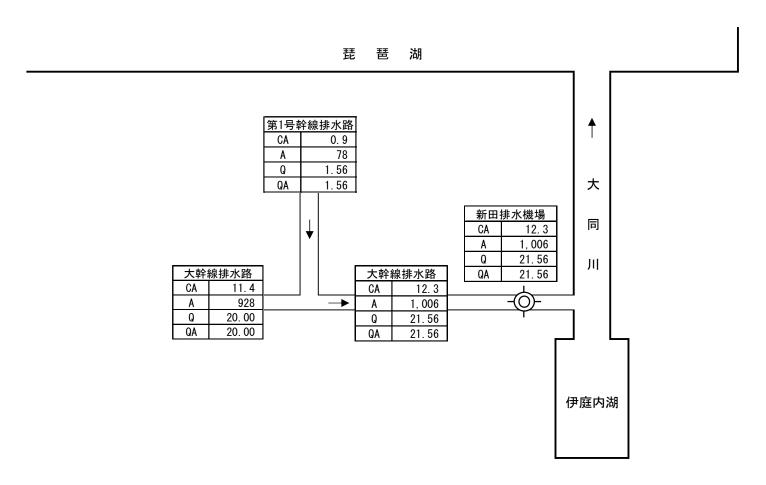
7 土地配分計画 該当なし

第3節 用水計画 該当なし

第4節 排水計画

- 1 計画基準雨量 196mm (3日雨量、1/10)
- 2 計画排水方式 機械排水
- 3 計画排水系統 次頁参照

計画排水系統図



	名 称	
CA	流域面積	(km2)
Α	受益面積	(ha)
Q	計画排水量	(m3/s)
QA	施設容量	(m3/s)

4 計画排水量 (第11表-1)

項目	受	益 面 積	(ha)	流域	面積	基準雨量	降雨による	る直接単位	基底法		全 排	水 量	(m3/s)	単位排	非水量	
排水	事	業	名	(kı	m2)	左 华的里	流出量(m	13/s/km2)	(m3/s	/km2)	山地	平	地	(m3/s)	/km2)	備考
系統名	県営かんが い排水事業		計	山地	平地	(mm)	山 地	平 地	山 地	平 地	山地	自然排水	機械排水	山 地	平 地	
大幹線排水路			926. 6		12. 3	196	-	2. 90	-	0. 26	_	_	21. 56	-	1. 75	
			ı		_											
計	926.6	1	926. 6	_	12. 300	_	-	_	ı	_	_	_	21. 56	-		

5 排水対策

(1) 排水水門 該当なし

(2) 排水機

項目	流域面積	受	益 面	積 (ha)	計画技	計画排水量		排 水 機				
		事	業	名	排水量	地区内	実揚程	排水量	台数	全排水量	備	考
名 称	(km2)	県営かんが い排水事業		計	(m3/s)	湛水深(m)	(m)	(m3/s)	(台)	(m3/s)		
新田排水機場	12. 3	926. 6		926.	21. 56	-	4. 5	10.80	5	21. 56		
計	12. 3	926. 6		926.	3 21.56			10.80	5	21. 56		

(3) 排水路

項目	流域面積	受 着	益 面	積(ha)	計画排水量	計画排水量 延長		i排水量		排	水本]		
	/ 从 线 田 作	事	業	名	可四沙小里	延尺	構造	Ø €hr	計画洪水量	計画洪水位	備 考	,		
名 称	(km2)	県営かんが い排水事業		計	(m3/s)	(km)		名 称	(m3/s)	(m)				
大幹線排水路	12.3	926. 6		926. 6	21. 56	3. 2	鋼矢板護岸水路	大同川	390. 0	_	排水路更新			
計		926. 6		926.6	21.56	3. 200			390. 0					

(4) その他 該当なし

6 たん水検討 該当なし

第5節道路計画該当なし第6節農用地造成計画該当なし第7節洪水調節計画該当なし第8節干拓計画該当なし第9節農用地整備計画該当なし第10節老朽ため池改修計画該当なし

第5章 主要工事計画

第1節 用水施設 該当なし

第2節 排水施設

1排水水門該当なし2排水機該当なし

3 排水路

(第18表-3)

項目	受	益 面 積(ha)	排水量	延	長 (km)				
	事	業名		1917 / 1		トンネル		構 造	勾 配	主要構造物	備考
水路名	県営かんがい排 水事業		計	(m^3/s)	開きょ	その他	計				
大幹線排水路	926. 6		926.6	21. 56	1. 962	_	1. 962	鋼矢板護岸水品	路 1/6,000	_	老朽化改修
計	926.6	_	926.6	21.56	1. 962	-	1. 962				

4 その他排水施設 該当なし

第3節	道路及び索道	該当なし
第4節	農用地造成	該当なし
第5節	洪水調節施設	該当なし
第6節	干拓施設	該当なし
第7節	農用地整備施設	該当なし
第8節	老朽ため池改修施設	該当なし

第6章 附帯工事計画 該当なし

第7章 工事の着手及び完了の予定時期

着手令和7 年度完了予定令和11 年度

第8章 環境との調和への配慮

1 整備上の配慮等事項

本地域は、日本最大の湖である琵琶湖、干拓事業等により整備された広大な田園、干拓地造成に伴う残存内湖(西の湖及び伊庭内湖)及びそこに広がるヨシ群落、それらの背後に位置する緑豊かな山地など、自然環境が豊富な地域である。特に近江八幡市では、ヨシ群落に入り組んだ複雑な水路と一体になった水田などの風景を「重要文化的景観」に位置付けるなど、自然と融合した文化的な景観を形成した原風景を残す取り組みが行われている。

よって、本事業の実施にあたっては、環境に係る法令及び条例、地域における環境計画、各市町の田園環境整備マスタープランとの整合を図りながら、生態系及び周辺景観との調和に配慮する。

2 施行上の配慮等事項

- ・大幹線水路の更新工事について、支線排水路との連続性を維持することで、生物の避難先や生息場所を確保する
- ・工事用の作業スペースは、水田や畦畔等植物の生育地をできるだけ改変しないよう最小化に努める
- ・移動能力の低い幼生や卵の少ない非かんがい期に工事を行うことで、濁水の影響から水生生物が回避しやすいようにする

第9章 換地計画の概要 該当なし

第10章 事業費の総額及び内訳

(第26表)

	(// - 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	
事業名	県営かんがい排水事業	備 考
区分	(百万円)	\/#\ \\\frac{1}{5}
工事費	985	
小 計	985	
測量試験費等	47	
小 計	47	
計	1, 032	
工事雑費	10	
事務費	41	
小 計	51	
合 計	1, 083	

第11章 効用 (第27表)

<u> 21 T</u>				(知红衣)
事	項目	年増加見込効果額	年増加見込所得額	備考
業 名	区分	(千円)	(千円)	V⊞ ^¬
	作物生産効果	88, 351	-	
県	営農経費節減効果	16, 064	-	
営	維持管理費節減効果	△ 18,976	260	
かん	災害防止効果(農業関係資産)	458, 171	-	
が	災害防止効果(一般資産)	6, 033	-	
₩.	災害防止効果(公共資産)	87, 937	-	
排水	国産農産物安定供給効果	15, 567	-	
事				
業				
	計	653, 147	260	

<参考>

総便益額:

13,532,376 千円

第12章 関連する事業 該当なし

第13章 現況・計画図面

1 現況計画平面図 別添のとおり

